

# わんぱいんとアドバイス

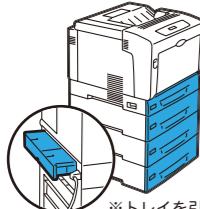
普段何気なく使っているプリンター。ちょっとしたことでトラブルが防げて、快適にお使いいただけます。お使いになる前にご覧ください。



Color MultiWriter 9110C2/Color MultiWriter 9010C2

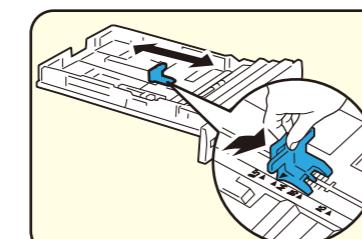
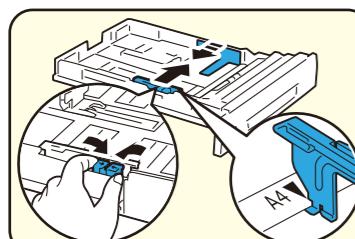
## 用紙をセットする

### トレイ1/トレイ2~4(オプション)



定形サイズの用紙をセットした場合は、用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知します。定形外サイズの用紙をセットした場合は、操作パネルでサイズを設定する必要があります。定形サイズ・定形外サイズどちらも、用紙種類は操作パネルで設定します。

- 用紙トレイを取り外し、用紙ガイドクリップを指でつまみ、用紙のサイズまで動かします。
- たての用紙ガイドクリップを指でつまみ、用紙のサイズまで動かします。
- 印刷する面を上にして、用紙をセットします。

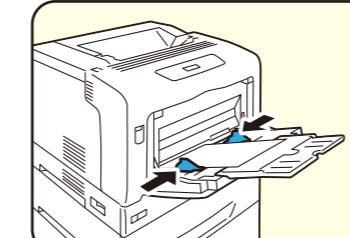
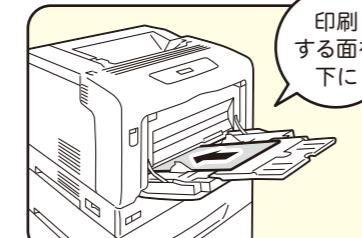
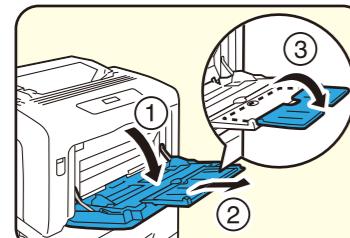


### 手差しトレイ



手差しトレイの用紙に印刷する場合は、印刷時にプリンタードライバーで、セットした用紙のサイズと種類を設定します。

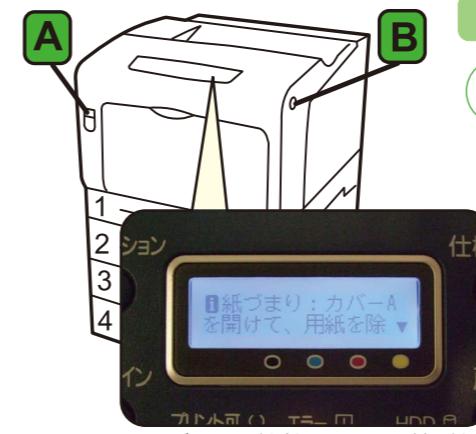
- 手差しトレイを開きます。必要に応じて、延長トレイを引き出します。
- 印刷する面を下にして、用紙をセットします。
- 用紙ガイドを動かして、用紙の端に合わせます。



### こんなトラブルが防げます

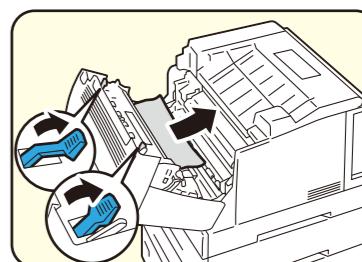
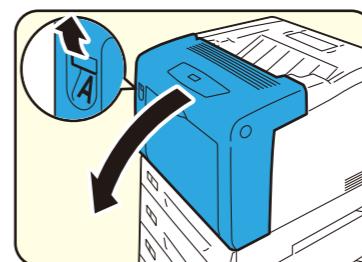
- 用紙が給紙されない
- 用紙の先端や後端の部分がきれいに印刷されない
- 斜めに印刷される
- 印刷された用紙の先端が傷む
- 印刷された用紙にしわができる
- プリンターの内部で用紙が詰まる

## 紙詰まりを解消する



### カバーA内の紙詰まり

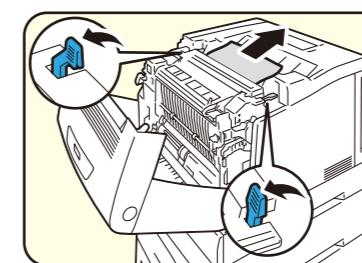
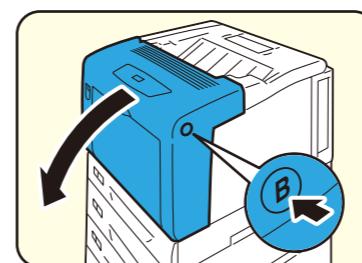
- Aレバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。
- 詰まっている用紙を取り除きます。用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。



**Point** 詰まった用紙は確実に取り除いてください。

### カバーB内の紙詰まり

- Bボタンを押し、カバーBをゆっくりと開けます。
- 詰まっている用紙を取り除きます。用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。



**Point** 機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。

特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。

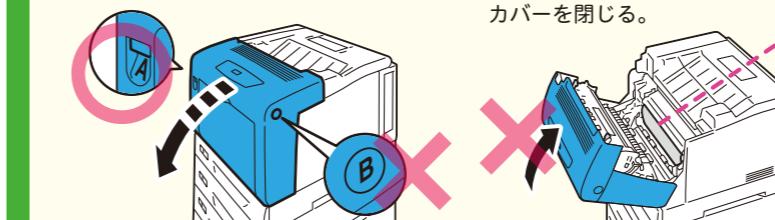


### 中間転写ユニット(黒フィルム)に紙詰まりが発生した場合

中間転写ユニット(黒フィルム)に紙詰まりが発生した場合、以下の作業をすると、用紙が中間転写ユニットの奥に入り込んでしまい、故障に繋がることがあります。

紙詰まりの位置を確認してから、詰まった用紙は確実に取り除きましょう！

- <カバーAでの紙詰まりの例>
- カバーBを開けてしまう。
  - 詰まった用紙を取り除かないままカバーを閉じる。

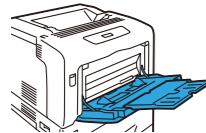


**Point** 適正でない用紙を使用した場合、紙詰まりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機に適した用紙を使用してください。用紙について詳しくは、『活用マニュアル』の「4 用紙について」を参照してください。

### こんなトラブルが防げます

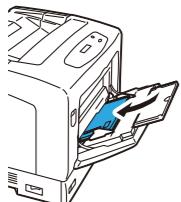
- 詰まった用紙がちぎれる
- 印刷をやり直したときに用紙が汚れる

## はがき、封筒、ラベル紙などにプリントするときは



手差しトレイに、はがき、封筒、ラベル紙、厚紙、コート紙をセットする場合は、セットする用紙の向きや給紙方法を注意してください。

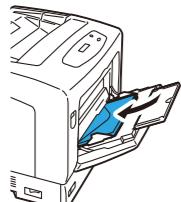
### はがき



- 印刷面を下に
- よこ置き
- 郵便番号記入欄を左側にしてセット

### 封筒

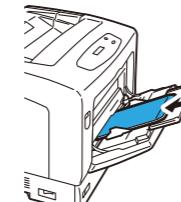
#### ■ のり付きの封筒の場合（例：洋形3号）



- 印刷面を下に
- フラップを閉じる
- フラップ部分を奥にしてセット

Point フラップを開けてセットすると、機械の故障の原因になります。

#### ■ のりなしの封筒の場合（例：長形3号）

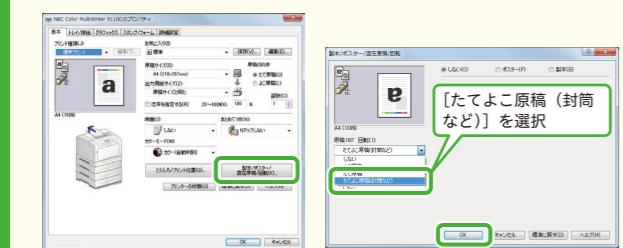


- 印刷面を下に
- フラップを開く
- フラップ部分を手前にしてセット



のりなし封筒の場合、封筒をセットしたあと、プリンタードライバーで設定が必要です。

1 プリンタードライバーの【基本】タブ>【製本 / ポスター / 混在原稿 / 回転】>【原稿 180° 回転】を【たてよこ原稿（封筒など）】に設定します。

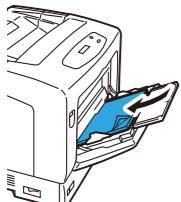


2 フラップ部が用紙の長さに含まれるので、用紙サイズをあらかじめ【ユーザー定義用紙】に設定します。【ユーザー定義用紙】を設定するときは、短辺側にフラップがある封筒（長形3号など）は【短辺】に【幅】を、【長辺】に【長さ】を入力します。長辺側にフラップがある封筒（洋長形3号など）は【短辺】に【長さ】を、【長辺】に【幅】を入力します。



ユーザー定義紙の登録について詳しくは、『ユーザーズガイド』の「3. 印刷する」>「3.3 定形外 / 長尺サイズの用紙に印刷する」>「定形外サイズを登録する」を参照してください。

### ラベル紙



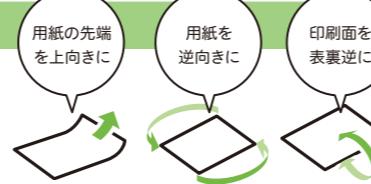
- ラベル面を下に
- よこ置き

Point たて置きでセットすると、故障や紙づまりの原因になります。

### 厚紙・コート紙

#### ■ 厚紙

給紙されにくいときは、右のイラストを参考にして給紙方法を変更してください。



#### ■ コート紙

1枚ずつ手差しトレイにセットしてください。

こんなトラブルが防げます

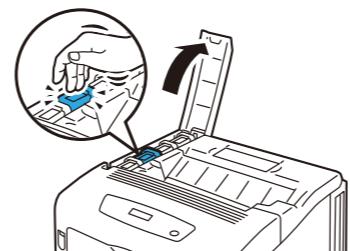
■ 用紙をこすると汚れる

■ 紙づまりや機械内部でラベルがはがれることによる故障



## 「トナー予備用意：X\*」と表示されたら

\*: Xにはイエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) のどれか、またはその組み合わせが表示されます。

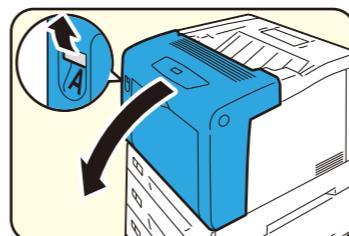


「トナー予備用意：X」が表示された場合、トナーが片寄っている可能性があります。トナーかバーを開けて、ディスプレイに表示された色のトナーカートリッジを上から「トントン」と5~6回軽く叩いてください。（トナーカートリッジを外す必要はありません）トナーかバーを閉め、メッセージが消えない場合は、表示されたトナーカートリッジの予備を用意してください。

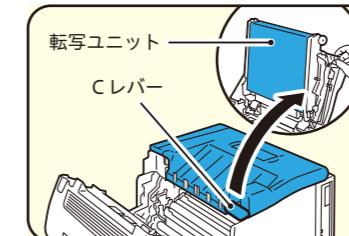


## ドラムカートリッジを交換する

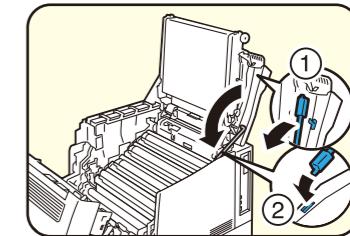
1 Aレバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。



2 排出トレイカバーの右手前のCレバーを持ち、静かにカバーを開けます。

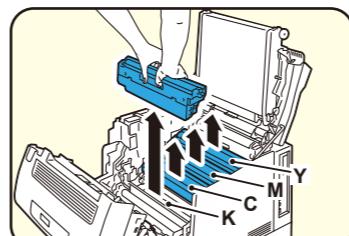


3 排出トレイカバーの右側についている倒れ防止アームの上先端を手前に外し、本機右側の溝に差し込んで、排出トレイカバーを固定します。

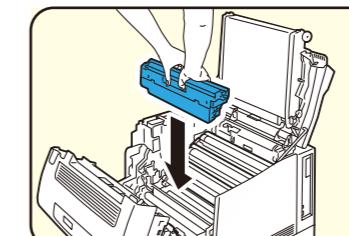


Point • カバーは90度以上開きます。止まるところまで完全に開けてください。  
• 転写ユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。

4 メッセージに表示されているドラムカートリッジを両手で静かに持ち上げて取り出します。

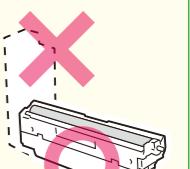


5 新しいドラムカートリッジの包装紙をはがし、新しいドラムカートリッジを左右の溝に合わせて平行に挿入して、取り付けます。



Point 使用済みドラムカートリッジは、新しいドラムカートリッジに同梱されているポリ袋に入れ、新しいドラムカートリッジを取り出したあと、その箱にします。

★ ドラムカートリッジは、立てた状態で置かないでください。トナーがこぼれる恐れがあります。



発行者：日本電気株式会社

発行年月：2017年10月

帳票番号：DE5980J9-2 第1版

Printed in China



604E 87500